奈良女子大学

2016年 生活環境学部 第2問

2 a と d を整数とする．数列 $\{a_n\}$ を初項 a，公差 d の等差数列とする．数列 $\{a_n\}$ の初項から第 n 項までの和を S_n とする．次の問いに答えよ．

(1) S_n を a，d，n を用いて表せ．

(2) $n \leqq 34$ のとき $S_n \leqq 0$，$n \geqq 35$ のとき $S_n > 0$ であるとする．次の(ⅰ)，(ⅱ)に答えよ．

(ⅰ) S_n が最小となる n の値を求めよ．

(ⅱ) S_n の最小値が -289 のとき，a と d の値をそれぞれ求めよ．